

SUCCES 護岸設計システム(自立式矢板) メンテナンス履歴

Date	Version	修正項目
2018/06/20	10.00	<p>・ねっとさーば Cloud2 版をリリースしました。</p> <p>《改善項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・河川堤防の液状化対策マニュアル(平成 10 年)を選択した時は、矢板天端位置の入力を可能にしました。矢板頭部を地表面以深に埋めたケースに対応します。 ・各層の見掛けの震度を入力する際の入力桁数を、小数点以下 2 桁→3 桁に修正しました。 <p>《不具合修正項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・河川堤防の液状化対策マニュアル(平成 10 年)による振動成分の計算に用いる「深さ z」に誤りがありましたので修正しました。 ・河川堤防の液状化対策マニュアル(平成 10 年)による漸増成分の計算に用いる「液状化層中央までの深さ d c」は土層を細分化した後の土層中央深さではなく、入力した土層中央の深さで計算するように修正しました。 ・Chang 式の平均的 Kh の計算で、Kh を平均化する範囲が最下土層に含まれると、エラーメッセージを表示して計算中断する場合がありますので修正しました。 ・検討ケースにおける計算書の見出しを「地震時 (レベル 2-1)」または、「地震時 (レベル 2-2)」とした場合に、計算書の印刷に失敗する不具合を修正しました。 ・Windows10(x64)でご利用中に、データの圧縮・解凍でエラーが生じる場合がありますので修正しました。 ・物件選択画面で、フォルダツリー表示が正常に表示されない場合があったので修正しました。
2016/05/10	7.00	<p>《機能追加項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「河川堤防の液状化対策工法設計施工マニュアル(案)(設計編 鋼材を用いた対策工法)、平成 10 年 10 月、建設省土木研究所」に対応しました。河川堤防の液状化対策として自立式矢板を検討できます。(排水機能付き鋼材は適用外です。) <p>《改善項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・常時の計算を省略し、地震時または液状化時のみの計算を可能にしました。 ・鋼管矢板・鋼管杭の腐食代は前面側と背面側の平均値としている注釈を計算書に追記しました。 ・地盤反力係数のチェックを見直して、過大な変位量の算出を抑制しました。 <p>《不具合修正項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・換算荷重を求める盛土形状寸法が 100m を超える場合に正しく印刷できない不具合を修正しました。 ・前面矢板に断面変化がある場合の根入れ計算書に上下部材の断面性能を追記しました。